



主催（公財）福岡アジア都市研究所・共催 福岡市

都市政策資料室からみた福岡市の30年

スピーカー **山崎 三枝** 都市政策資料室 司書

モデレータ **中島 賢一** 調整係長

ゲストスピーカー **松本 法雄氏** (元副理事長)

安丸 弘之氏 (統合当時の事務局長)

桑田 哲志氏 (20周年当時の事務局長)

梶原 信一氏 (在席最長事務局長)

今年8月、当研究所の前身である財団法人福岡都市科学研究所が設立されてから30周年を迎えます。そこで、今年度のナレッジコミュニティはこれを記念し、福岡市のこれまでの30年の変化を様々な切り口で振り返るシリーズを、4回に分けて行います。

シリーズの第1回目は、都市政策資料室の司書が「資料室からみた福岡市の30年」について報告し、ゲストスピーカーからこれまでのURCを振り返ってコメントいただきます。その後、ご参加の皆さんに、福岡市が「地方最強都市」と言われるようになったキーポイントや、キーワードについて考えていただき、これからの福岡市の方向性について話し合ってください。

終了後は場所を変えて懇親会(有料)を予定していますので、お気軽にご参加ください。

平成30年度 第1回 URC ナレッジコミュニティ

【日時】平成30年 **8月10日(金)**

18:30~20:00(受付開始 18:15)

報告・ゲストスピーチ・グループワーク

URCナレッジコミュニティは、福岡市のまちづくりや文化、コミュニティ、国際など幅広いテーマについて、講師の話をもとに、参加者が相互に語り合う「知のコミュニティ」の場づくりを目指しています。

【会場】**福岡市研修室 402・403研修室**

福岡市中央区天神1-6-8 天神ツインビル4階

【定員】**50名** ※先着順受付

参加者募集!!

【お申し込み】EメールまたはFAX(申込用紙は下票)で、

申込締切:8月8日(水)必着

①氏名・②所属・③電話番号・④Eメールアドレスを
ご記入のうえ、下記連絡先までお申し込み下さい。

(メール件名:平成30年度 第1回 URC ナレッジコミュニティ参加希望)

(公財) 福岡アジア都市研究所

(Fukuoka Asian Urban Research Center
略称:URC)は、都市政策の調査研究を行う、福岡市のシンクタンクです。



<http://urc.or.jp/>

〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-1 福岡市役所北別館6F 公益財団法人福岡アジア都市研究所
都市政策資料室 Tel:092-733-5707 Fax:092-733-5680 E-mail:library@urc.or.jp

「平成30年度 第1回 URC ナレッジコミュニティ参加希望」

FAX申込票 (FAX番号:092-733-5680)

(ふりがな) 氏名:	所属:	懇親会(有料)のご参加 どちらかに○をお付け下さい。
電話番号:	Eメールアドレス:	参加 ・ 不参加

*お申し込み後、整理券の送付はいたしません。当日は、直接会場へお越しください。 **※ナレッジコミュニティのみのご参加は無料です。**

*記載された個人情報につきましては、この行事の運営、および当研究所からのご案内以外には使用いたしません。

URCナレッジコミュニティ 今後の開催予定 「福岡市30年の変化を振り返る」シリーズ

第2回 9～10月頃

インフラ整備を中心に

講師：樗木武氏 (前URC理事長)

第3回 11～12月頃

福岡市の経済（産業）の変化

講師：岡田允氏 (都市経済社会研究所(株)代表 前URC特別研究員)

第4回 2～3月頃

国際化 アジアとの関わりを中心に

講師：山下永子氏 (九州産業大学 語学教育研究センター所長
地域共創学部地域づくり学科 准教授 元URC主任研究員)

内容 (1)講演 グループワークへの導入として 50分
(2)グループワーク 30分
(3)まとめ 10分
全体で90分を予定しています。

* 各回、詳細が決まりましたらお知らせいたします。ご参加、心からお待ちしています。



問い合わせ先：〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-1 福岡市役所北別館6F
公益財団法人福岡アジア都市研究所 都市政策資料室
Tel:092-733-5707 Fax:092-733-5680 E-mail:library@urc.or.jp